

フィットネスクラブで初導入

茨城県のフィットネスクラブ「スポーツプラザ山新」が 「すらら」を活用した学習塾を 10 月 1 日に開校

株式会社すららネット（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：湯野川孝彦 以下すららネット）の開発するクラウド型学習教材「すらら」が、株式会社スポーツプラザ山新（所在地：茨城県水戸市 代表取締役 山口一郎 以下スポーツプラザ山新）の運営するフィットネスクラブにおいて 10 月 1 日に新規開校する学習塾で活用されます。フィットネス企業での「すらら」活用はこれが初となります。



先行体験会の様子

スポーツプラザ山新は、1984 年創業当初より、幼児から高齢者まで幅広い層の心身の発達や健康増進に貢献してきた地域密着型フィットネスクラブチェーンで、現在茨城県内に 8 店舗を有します。熱心な指導で幅広い層から支持を集めていますが、中長期的に少子化が進行していく経営環境に対応するために、今回は、フィットネスクラブの常識にとらわれず、地域により貢献できる新しい事業としてスイミングのコーチがサポートする自立型学習スタイルの学習塾「ぷららすスタディ」をオープンします。

「ぷららすスタディ」では、小学校 3 年生から 6 年生を対象とし英語、数学、国語の主要 3 教科の学習サービスを提供します。フィットネスクラブの空き部屋をリノベーションして用意した学習室にはパソコンが複数台用意されていて、子供たちはクラウド型学習教材「すらら」を用いて自主的に勉強を進めます。勉強の進め方については、個々のレベルや目標に合わせて、日ごろスイミングの指導を行うコーチからサポートを受けながら進めていきます。

初年度は石岡店のみでのサービス提供となりますが、将来的には他の店舗でもサービスをリリースすることを検討しています。

「すらら」のようなアダプティブな教材を活用することで、異業種による教育分野への進出が様々な形で進みつつあります。7 月には、第一弾として築地本願寺による「すらら」を活用した「寺子屋」がスタートしました。今回のスポーツプラザ山新による学習塾参入は、その第二弾となります。様々な企業や組織が教育分野に進出し社会課題を解決することへの支援は、すららネットの戦略の一つと位置づけ、今後も促進していく予定です。

NEWS RELEASE



・株式会社スポーツプラザ山新について

所在地：〒310-0851 茨城県水戸市千波町 2298-2

設立：昭和 58 年 7 月 18 日

資本金：1000 万円

事業：スポーツ施設の管理運営

スポーツ用品の販売

健康食品の販売

飲食物の販売

会社 HP：<https://sp-yamashin.jp/>